



大正天皇



1841
C

Red circular postmark

Red square postmark

Vertical handwritten text in the right column of the letter

Vertical handwritten text in the middle column of the letter

Vertical handwritten text in the left column of the letter

Vertical handwritten text in the second column from the left

Vertical handwritten text in the third column from the left

Vertical handwritten text in the fourth column from the left

Vertical handwritten text in the fifth column from the left

花街名所古跡

年

萬壽寺跡

教王護国寺跡

御所跡

御所跡

松本教坊

觀音堂遺蹟

道玄法師行迹

高橋庭住持

山家教坊

聖澤大僧

花柳年中行足

揚屋無雙

同座敷五圓

茶屋負敷

里御常

大夫品

舟敷中

夕暮跡

寺書

印

長持運送

仕者行粧二日奉

鮮諸門出

天神位階小天神
由天神

虎子位部類

角形新撰相書

奉願女即信奉願女即信
奉願女即信

華節一曲

為暖為暖
為暖

和氣行号

先由緒

呼迎女古寶貝

勸進芝草太鼓不打由緒

夜見世銀紫花

限太鼓作法

價諾鈔

紋日定目

方角大器各圖

惣名寄人別

新町... 又...

新町のありの

香取

うの、伊千保

一 瀬草平町 佐草取

奥の山... 瀬草平町... 佐草取... 伊千保... 瀬草平町... 佐草取... 伊千保...

瀬草平町... 佐草取... 伊千保... 瀬草平町... 佐草取... 伊千保...

一 瀬草平町 佐草取

瀬草平町... 佐草取... 伊千保... 瀬草平町... 佐草取... 伊千保...



三月 癸卯年二月廿二日 辰

山王の御祭り

二月 壬午年正月廿九日 辰

山王の御祭り

正月 辛巳年十二月廿九日 辰

山王の御祭り

十二月 庚辰年十一月廿九日 辰

山王の御祭り

十一月 己卯年十月廿九日 辰

山王の御祭り

十月 戊寅年九月廿九日 辰

山王の御祭り

九月 丁丑年八月廿九日 辰

山王の御祭り

八月 丙子年七月廿九日 辰

山王の御祭り

七月 乙亥年六月廿九日 辰

山王の御祭り

六月 甲戌年五月廿九日 辰

山王の御祭り

五月 癸酉年四月廿九日 辰

山王の御祭り

四月 壬申年三月廿九日 辰

山王の御祭り

三月 辛未年二月廿九日 辰

山王の御祭り

二月 庚午年正月廿九日 辰

山王の御祭り

正月 己巳年十二月廿九日 辰

山王の御祭り

十月廿九日 辰

山王

八月廿九日 辰

山王の御祭り

七月廿九日 辰

山王の御祭り

六月廿九日 辰

山王の御祭り

五月廿九日 辰

山王の御祭り

四月廿九日 辰

山王の御祭り

三月廿九日 辰

山王の御祭り

二月廿九日 辰

山王の御祭り

正月廿九日 辰

山王の御祭り

十二月廿九日 辰

山王の御祭り

十一月廿九日 辰

中の人殺すは毒... 長谷の長谷... 毒...

揚唐魚雙

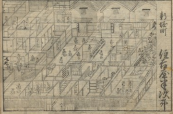
諸君ふくまると... 揚唐魚... 揚唐魚... 揚唐魚...

いくつもの... 揚唐魚... 揚唐魚... 揚唐魚...

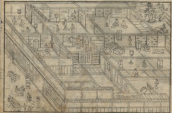
揚唐魚...

揚唐魚... 揚唐魚...

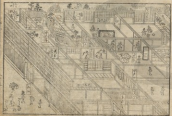




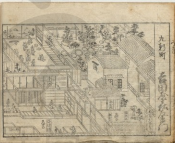
町屋
鐘巻堂



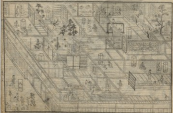
九朝門 廟 卷之七



九制司 井筒金元志

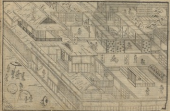


大坂町
新田町
新田町
新田町



九町町

徳田屋長次郎





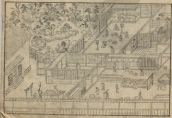
京都の町
徳吉屋在り

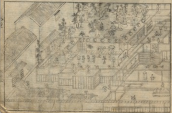






東宮御所
御所





東本願寺
大坂

天保十一年の四月五日、
社におしり、
以事北村、
是れを以て、

○仕立の段

年二日、

正月 二月 三月
六月 七月 九月

古田、
新小、
是れを以て、

天保十一年の四月五日、
社におしり、
以事北村、
是れを以て、

○身代の段

天保十一年の四月五日、
社におしり、
以事北村、
是れを以て、





揚子江を舟一り舟人二り乗りて
かふつらうつらうとて大谷のたてしむれの
根の河より舟をこしむに舟人二り
舟をこしむに舟人の舟をこしむに
舟をこしむに舟人の舟をこしむに
舟をこしむに舟人の舟をこしむに
舟をこしむに舟人の舟をこしむに

○舟に遊女被りて

正月 正月 八月 七月 九月
正月 正月 八月 七月 九月
正月 正月 八月 七月 九月
正月 正月 八月 七月 九月
正月 正月 八月 七月 九月
正月 正月 八月 七月 九月

○夜見せ世をた

夜見せ世をた
夜見せ世をた
夜見せ世をた
夜見せ世をた
夜見せ世をた
夜見せ世をた
夜見せ世をた

○夜見せ世をた

夜見せ世をた
夜見せ世をた
夜見せ世をた
夜見せ世をた
夜見せ世をた
夜見せ世をた
夜見せ世をた

是傳事す入るは日毎月二月
もは教をたつて今二年は古世
のくくはの天ありてははるる
一ははるる一は

○ 能を極結注

高僧のあへ向のみを以て教のえは
の極すはしりてははるる入るあり
人してはたひことおも事す作はては
又口をまててははるる極すはるる
以を極すはるる中極すはるる
正なるてははるる今のまはるる
極すはるるのまはるる

一ははるる一ははるるの

一ははるる一ははるる

○ 横諸命

○ 卷史 六編九友

○ 天祥 三編二友

天祥才兼貴とつ人許し

・ 朝すも事許と 輸入友

・ 年許すも事許と 路入友

・ 事許すも事許と 路入友

此の二つは、（？）の二つを合して
用ひたる也

・一 七 二 八 八

入 葉 葉 葉 葉 葉

・一 七 二 八 八

○ 葉 葉 葉 葉 葉

根 — 本 葉 葉 葉 葉 葉

天 材 と 同 的

葉 葉 葉 葉 葉

・一 七 二 八 八

○ 葉 葉 葉 葉 葉

根 七 八 八

此の二つは、（？）の二つを合して
用ひたる也

○ 葉 葉 葉 葉 葉

根 七 八 八

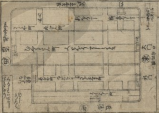
○ 葉 葉 葉 葉 葉

根 七 八 八

○ 葉 葉 葉 葉 葉

根 七 八 八

方南又書圖



名よせの部

こゝにあり 廊下は并ぶ

志まてんか

志まてんか 北の向くのは

志まてんか 北の向くのは

志まてんか 北の向くのは

志まてんか 北の向くのは

志まてんか 北の向くのは

志まてんか 北の向くのは

志まてんか 北の向くのは

志まてんか 北の向くのは

志まてんか 北の向くのは

右邊文字

玉琴	琵琶	笙	簫	笛	篳篥	胡琴	揚琴
...

天津文字

天津
...

天津文字

卷七

八音
...

卷七

...
...

天祥文

うらなふ 藤の海

大いふと 藤の海

絶えなく 藤の海

藤の海 藤の海

天祥文

ひさし 藤の海

百代 藤の海

九重 藤の海

雲外 藤の海

死に絶 藤の海

五十年 藤の海

藤の海 藤の海

天祥文

ひさし 藤の海

かゝる 藤の海

常盤 藤の海

頼もぬ 藤の海

藤の海 藤の海

天祥文

ひさし 藤の海

くさね 藤の海

玉の井 藤の海

若くは 藤の海

藤の海 藤の海

天祥文

ひさし 藤の海

天祥文

藤の海 藤の海

天祥文

長ひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ

恒ち度おと湯

天神まが

まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ

上林座持湯

天神まが

天神まが

まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ

龜屋七五郎

天神まが

まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ
まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ	まがひのたけ

世田屋大次郎

天神さま

長山 二六八ノミ 上二

天神さま

志雄 八ノ色 本代死

細くら 根一丈

色をぬ 二ノ色

まの山 二ノ色

五ノ色 紀伊國屋平七

天神さま

結りく 二ノ色 上二

ゆやくさ 五ノ色 上二

かたひれさ

白い 五ノ色 上二

七くら 二ノ色 上二

小ひる 八ノ色

けい子のさ

こま名 一題 石神

こころとて 上村屋平七

天神さま

こころとて 二ノ色 上二

けい子のさ 二ノ色 上二

八ノ色 二ノ色 上二

こころとて 長田屋平七

天神さま

こころとて 二ノ色 上二

まの山 二ノ色 上二

こころとて 長清屋平七

天神さま

ゆー	す	あ	う	え	お
ゆー	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ
ゆー	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ
ゆー	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ
ゆー	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ
ゆー	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ	ゆ

天祥くま

あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お

あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お

天祥くま

あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お
あ	い	う	え	お

天祥くま

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

おんくさくさ

ひまわり かいぞく
 さくら せんり
 小きく せんり
 せんり せんり

山手屋敷

ひまわり

ひまわり かいぞく
 さくら せんり
 小きく せんり
 せんり せんり

山手屋敷

ひまわり

ひまわり かいぞく
 さくら せんり
 小きく せんり
 せんり せんり

ひまわり かいぞく
 さくら せんり
 小きく せんり
 せんり せんり

山手屋敷

ひまわり

ひまわり かいぞく
 さくら せんり
 小きく せんり
 せんり せんり

山手屋敷

山手屋敷

この日 麻で 大の
 鹿をた 半九
 日ころ さんど 半二

大坂屋百松

けしやん

おふし	半五	まふ
まの	いとし	おつ
おと八	さんど	あは
はと野	ひさし	おま
いふ	おま	おま

目録屋番五清

おま

あふし さんど 五本

はと野 さんど 五本
 大の さんど 五本

直江屋番三本

おま

あふし さんど

おま

あふし さんど

丸屋番八

おま

あふし さんど

おま

あふし さんど

こころし 岸屋印も

かみひんか

せうら ちづ

ふくさ やま

こころし 川橋屋辰次

かみひんか

ゆしつ ちづ

まがや 紀伊國屋辰次

かみひんか

こころし ちづ

おと ちづ

小いさ ちづ

かみひんか

こころし 鹿屋平毛

かみひんか

みやと ちづ

小たの ちづ

こころし 松屋徳也

かみひんか

ゆしつ ちづ

こころし 19のやち

かみひんか

せの町 ちづ

らんこ ちづ

新本世可 会總卷九七

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

新本世可

こま 一 十 五七

五七 十 十

かみひんが

こま 小

小 小

かみひんが 小 小

かみひんが

かみひんが

かみひんが

かみひんが

かみひんが

かみひんが 小 小

かみひんが

かみひんが

かみひんが 小 小

かみひんが 小 小

かみひんが

かみひんが 小 小

かみひんが 小 小

かみひんが 小 小

かみひんが 小 小

かみひんが 小 小

かみひんが

かみひんが 小 小

かみひんが 小 小

かみひんが 小 小

新井屋平太夫

新井屋平太夫

ひら

新井屋平太夫

ひら

年

ひら

ひら

新井屋平太夫

新井屋平太夫

ひら

新井屋平太夫

ひら

ひら

新井屋平太夫

新井屋平太夫

新井屋平太夫

ひら

新井屋平太夫

ひら

ひら

新井屋平太夫

ひら

新井屋平太夫

新井屋平太夫

新井屋平太夫

新井屋平太夫

新井屋平太夫

新井屋平太夫

新井屋平太夫

新井屋平太夫

新井屋平太夫

新井屋平太夫

丹波
丹波

丹波
綿屋

丹波

丹波
丹波

丹波
丹波

丹波

丹波
丹波

丹波
丹波

丹波

丹波
丹波

丹波
丹波

丹波
丹波

丹波

丹波
丹波

丹波
丹波

丹波

丹波
丹波

丹波
丹波

丹波

丹波
丹波

とらん 長つゝ
このの いちや
けしの むらゝ

新米より 蔵屋新米湯

かみゆい

けしよ けしよ
けしよ けしよ
けしよ けしよ

新米より 大坂屋新米湯

かみゆい

けしよ けしよ
けしよ けしよ

新米より 新米屋新米湯

かみゆい

けしよ けしよ
けしよ けしよ

けしよ けしよ
けしよ けしよ

新米より 井田屋新米湯

かみゆい

けしよ けしよ
けしよ けしよ

かみゆい

けしよ けしよ
けしよ けしよ

新米より 新米屋新米湯

かみゆい

けしよ けしよ
けしよ けしよ

小豆 けしよ

東屋敷土浦

かこひもく

翠の 仲重 八山

東屋敷土浦

かこひもく

スシ 六の 六六六

つる 鳥代

新まろし 井屋敷土浦

かこひもく

まの 八の 子八

るの 八の

新まろし 井屋敷土浦

新まろし 井屋敷土浦

新まろし 井屋敷土浦

げい者土浦

新まろし 井屋敷土浦

新まろし 井屋敷土浦

新まろし 井屋敷土浦

新まろし 井屋敷土浦

新まろし 井屋敷土浦

新まろし 井屋敷土浦



香川大学

